

官吏乃至喇嘛等の誅求も亦少なからぬものがある。

總 辦 (SOBEN) (TSUNG PAN)

日本の總裁とか頭取、社長といったやうな意味で、銀行會社の代表者、主任者に對する名稱である。

總 行 (SOKO) (TSUNG HANG)

商社、銀行等の總本店を謂ふ。

倉 單 (SOTAN) (TSANG TAN)

倉荷證券の謂ひにして、俗に棧單と稱せらるゝものに當る。

上海金業交易所 (SHANHAIKINGYOKOKESHIO) (SHANG HAI CHIN YEH CHIAO I SO)

定名を上海金業交易所股份有限公司と稱し、輓近支那に於ける金の取引の發展に伴はれ、從來の茶館取引から進んで金業商場となり、更に民國十年(一九二一年)前後の交易所企業熱の勃興に際し、その組織を變更して創立せられたものである。その資本金は上海通用銀二百萬元であつて、その後民國十四年百五十萬元に減資し、株主は中華民國國籍者に限られてゐる。取引物件は黄金品にして、國內鑛金、各國金塊、金貨、標金、赤條等である。その取引種類は現物取引と定期取引の二種に分れてゐるが、主として標金を取引物件とする定期取引である。

上海證券物品交易所 (SYANHAISYOKENBUPPINKOKEKISYO) (SHANG HAI CHENG CHUAN

WU PIN CHIAO I SO)

民國九年(一九二〇年)資本金一千萬元・二分の一拂込み—日本・中華企業—で組織成立した。その取引物件は證券、

金銀、棉糸及雜糧の五種にして、代表者は浙江財閥として時めく虞哈卿氏である。

商 幫 (SYOHO) (SHANG PANG)

商人團體の謂ひにして、商人以外の業務に従事するものと區別してかく云ふのである。

商 會 (SYOKWAI) (SHANG HUI)

日本の所謂商業會議所(商工會議所)に相當し、民國四年(一九一五年)公布せられた商會法によつて設立せられたものである。

商會聯合會 (SYOKWAIRENGOKWAI) (SHANG HUI LEN HO HU)

商工業者共通の福利増進を圖る目的の爲めに組織せられた商會の有機的聯絡機關をいふ。民國十八年(一九二九年)八月公布の商會聯合會の條に依れば、同一省區内の商會は該省の商會五分の一以上が發起し三分の一以上の同意を得れば聯合して全省商會聯合會を組織することが其來、更に各省聯合會及特別市聯合會は聯合して中華民國商會聯合會を組織し得る。

ト の 部

托頼公司 (TAKURAIKOSHI) (TO LAI KUG SSU)

英語「トラスト」(Trust)の音譯名にして、一に托辣斯とも書く。

董 事 (TOJI) (TUNG SHIH)

事を董すの意、轉じて廣く世話役とか重役の意味に用ひられ、國民政府公布の公司法（會社法）第四章股份有限公司の部第四節に董事（取締役）の職分を規定し、「人數は少くとも五人たる事を要し、株式總會に於て株主中より選任すべし」とある。

特種商業 (TOKUSHUSHOGYO) (TE CHUNG SHANG YEH)

支那で特種商業と稱せらるゝものは官許を得て仲立業を営む牙行及買辦 (Comprador) の二者を指して謂ふのである。

(一) 牙行の營業者は牙戸と謂ひ、一定の鑑札料金（帳費）を納入し、牙帖と稱する特許鑑札を受け、更に毎年一定の牙税を納めるのである。牙行は地方によつて多少名稱を異にし、その二三の例を挙げれば香港・澳門地方では八、九行、南北行、西江流域地方では平碼頭或は平碼頭、稱へ、また北方の滿洲地方に於ては大屋子、或は發行家等と呼ばれてゐる。而して其の營業は他地方の商人の委託を受け、自己の名義で商品の賣買を行ひ或は代金の取立、貨物の運送又は取次ぎ、通關手續、税金の代納、倉庫を備へ貨物の保管に當り、或は客室を設けて外來商人の宿泊せしめる等其の範圍は極めて廣い。

(二) 買辦は主として外國商館に專屬し、支那商と其の屬する商館との間に立つて取引の仲介をなすものである。

董局 (TOKYOKU) (TUNG CHU)

董はたゞす、董子は重役とか世話役を意味するので、この場合職員會議又は重役會議を意味する。

W S 部

匯豐銀行 (WAIHOGINKO) (HUI FENG YIN HANG)

英國の東洋に於ける最も有力なる爲替銀行として、また英國の對支投資機關として列國投資中最も古く、従つて亦其の政治的活動も頗る大なるものがある。その創立は一八六四年にして本店を香港に置き、一名香上銀行 (The Hongkong & Shanghai Banking Corporation) と稱せられるは之が爲である。資本金二千萬弗にして、上海支店は一八六七年に開設せられ、其の他廣東・廈門・福州・漢口・北京・天津・青島・大連・哈爾濱等に支店網を張り、彼の上海支店たる黃浦江畔に巍然たる大圓塔を有する白宮の建築こそは、正しく支那に於ける英國の金融支配の大勢力を象徴するであらう。

東洋莊 (TOYOSHO) (TUNG YANG CHUANG)

東洋は日本に對する支那人の俗稱にして、併せて北支（天津）に於ける日本品を取扱ふ支那商人を西洋物を取扱ふ支那商人と區別してかく謂ふ。

Y S 部

野幫 (YAHU) (YEH PANG)

仲立業たる牙行を通じて行ふ同郷客商（一口に客幫とも云ふ）の如く、毎年定期に往來し、又は通年牙行に投宿するものに非らずして、臨時（ふり）に出入し、商賣を行ふものを云ふ。尙ほ野幫に對して前者を正幫といふ。

耶松塢廠 (YASHOUSHO) (YA SUNG WU CHANG)

英國人經營にして、上海最大の造船所である。英名を "Shanghai Dock of Engineering Co., Ltd." と稱ぐ、元の「ボルド」會社及び「ファーム」會社の合同した「ファーム・ボルド」會社の後身にして、資本金五百五十万兩である。現在所有船渠四箇所の外、完備せる機械工場及造船臺を有してゐる。

搖 會 (YOKWAI) (YAO HUI)

下層金融方法の一つで漢口地方で、熾に行はれてゐる。日本の「講」に類するものである。

搖 錢 會 (YOSENKWAI) (YAO CHIEN HUI)

無盡講の一種にして、講員(會友)は通例八人乃至十人位で組織される。その創開(起會)に際しては、講元たる會主から一同を饗應し、次で各會友の出額資を議定し之を會主に交付する。その會期毎に入札して當籤者(得會人)を定める。當籤を買會又は得會といひ、得會したる者に對して會主其他の會友は、規約に依る金額を出資して交付す。斯くて順次會友全部が得會した時滿會となるものである。

油 房 (YUBO) (YU FANG)

滿洲に於ける大豆油製工場(搾油)を謂ふ。元來支那人が植物性油脂を食料、或は燈火用に供したのは、極めて古から行はれた慣習で、大豆を壓搾して搾油する方法は至る所小規模に行はれ、夫々地方的需要を充たしてゐたものである。併し、其の方法は極めて幼稚な原始的設備によつて爲されその最初の記録に現はれたのは明の崇禎年間(一六三年—日本寛永年間)で、今から約三百年前のことである。爲るに近年滿洲開發の結果として、大豆の大量産出は總て豆油をして一躍國際的商品たらしめ、熾に歐米に輸出され、その糟は所謂豆粕として低廉且有効なる肥料

として、日本及南支方面に輸出され、是が爲めに油房事業の勃興を促し、其の生産方法は機械的に改良され、大連を始め開原、營口、安東等に多數の工場を生じ、其の新舊油房数は各地を通じて一千以上に達し、一九二五年五月の調査に據れば、滿鐵沿線に於ける油房は三百三十七にして、其の四分の一は大連に集中されてゐる。

郵政匯票 (YUSEIWAHYO) (YU CHEHG HUI PIAO)

日本の所謂郵便爲替に相當するもので、各郵務管理局及一、二等郵便局で取扱ひ、其郵便爲替取扱局(匯兌局)交通の便否によつて、其取扱金額にも相異があつて、甲、乙、丙の三種に分たれてゐる。即ち甲種匯兌局の多くは、汽車、汽船が通じ、相互間に受拂する匯票は一枚二百圓まで、乙種匯兌局間及甲乙丙種局は一枚百圓以下で、何れの場合にも一人一日三枚を超えることは出来ない。又丙種匯兌局は丙種相互間、或は乙丙兩局間一枚五十圓以下とし、一人一日二枚限りに制限されてゐる。

優先股 (YUSENKO) (YU HSIEN KU)

優先株の謂ひにして、股は股份、股子、股票等といひ日本の株式に該當す。

Z の 部

坐 莊 (ZASYO) (TSO CHUANG)

商店に於いて店員を産地に派遣在住せしめ貨物も購入し其取引を行はしむるを謂ふ。

禪臣洋行 (ZENSHINYOKO) (CHAN CHEN YANG HANG)

有名なる獨逸の「シーメンス」(Siemens & Co.)の支那音譯名にして、ハンプブルグ(漢堡)に本店を有し、支那に於ては上海、漢口、廣東、香港(英領)・青島、天津、北平及太原等に支店を設置し、各種機械、器具類の販賣取引を行ひ、支那に於ける獨逸の代表的商館の一つである。(終)

昭和三十三年三月五日印刷 昭和三十三年七月七日發行			
編輯者 名古屋西區柳町二丁目五四 山口隆二	印刷者 名古屋市中區老松町八丁目五番地 岡田一夫	印刷所 名古屋市中區老松町八丁目五番地 千代田印刷株式會社 電話本局③(二八〇九番) (四六二九番)	發行所 名古屋西區兒玉町江越 名古屋立第二商業學校 産業調査室
(品 賣 非)			

終

